熊本県総合射撃場　業務報告書

（令和７年５月）

熊本県スポーツ振興事業団・ミズノグループ

令和７年度　熊本県総合射撃場　業務報告　目次

Ⅰ　管理業務を行うに当たっての基本方針　…………………　１

Ⅱ　管理運営状況　…………………………………………　１～3

１　利用者対応
２　利用者の増加を図るための具体的な取組
３　サービス向上を図るための具体的な取組

Ⅲ　自主事業状況　…………………………………………　3～4

１　KSPA・MIZUNO スポーツプログラム
２　県全域へのスポーツ振興
３　施設の機能を活用した取組

Ⅳ　維持管理状況　…………………………………………　4～7

１　施設・設備の維持管理
２　施設の衛生管理
３　安全管理及び体制
４　環境に留意した管理運営

Ⅴ　管理運営体制　…………………………………………　8

１　運営組織、人員配置
２　職員研修

Ⅵ　緊急時対策体制　………………………………………　8～9

１　事故発生時の対策・対応
２　火災、地震災害時の対策・対応
３　気象災害時の対策・対応
４　その他の対策
５　保険加入による補償体制

【添付資料】
資料１　施設利用状況
資料２　職員による鉛回収状況
資料３　鉛及び調整池汚泥等の回収作業実績一覧表

Ⅰ　管理業務を行うに当たっての基本方針

「本県の射撃競技の普及・振興の拠点」としての役割を担う熊本県総合射撃場の管理運営を、法令や関係条例を遵守し、利用者第一主義の原点に立ち、また公益性を担保し「県全域のスポーツ振興と県民の健康増進」に貢献することを管理運営の最優先事項として取り組みます。

Ⅱ　管理運営状況

1　利用者対応

（1）施設利用状況

5月	利用者数		施設利用料	
	今年度	前年度	今年度	前年度
熊本県総合射撃場	652人	661人	1,296,650円	2,278,260円
累　　計	1,702人	1,213人	4,324,570円	4,069,365円

※詳細は別添資料のとおり。

※前年度との比較

前年度と比較し、ライフル射撃の利用者数及び施設利用料は増となった。しかしクレー射撃は、前年度6月に開催された本部公式大会参加者が事前練習に多く来場されたが、今年度は4月開催であったことから、利用者数・施設利用料共に大幅に減となり、全体的に減となった。

（２）使用料の減免

［個人利用］

利用場所	利用人数
クレー射撃場	10人
ライフル射撃場（スモールボア射場）	1人
ライフル射撃場（エアライフル射場）	2人
ライフル射撃場（ビームライフル射場）	2人

（３）利用者からの苦情、要望等とその対応状況

5月は、利用者からの苦情、要望はありませんでした。

２　利用者の増加を図るための具体的な取組

（１）利用者への情報提供

各情報は、ホームページ・SNS・パンフレット・リーフレットにより提供しています。

（２）利用拡大のための取組内容

①利用機会の拡大

大会名	供用日及び時間変更日時	使用施設
ビームライフルクラブ	14日（水）17:30 ～ 19:30	ライフル棟
ビームライフルクラブ	21日（水）17:30 ～ 19:30	ライフル棟
ビームライフルクラブ	28日（水）17:30 ～ 19:30	ライフル棟

②クレー射撃場

公式戦よりも射撃位置が前にある「トラップフィールド」を導入し、初心者でも楽しめるように設定しています。

③利用者優待制度

スタンプカードや事前予約メリット性など優待制度を行っています。

（３）地域、関係機関・ボランティア団体等との連携・協働

5月は、地域、関係機関・ボランティア団体等との連携・協働はありませんでした。

3　サービス向上を図るための具体的な取組

（1）利用者主体のサービス提供

大　会　名	実施内容	開催日
ライフル国スポ予選（第1回） 春季BP/BRランクリスト大会	AR射場の照度設定及びターゲットホルダーの調整、BR射場の照度設定及び動作点検、SB標的の昇降	11日
第一次宮崎公式大会	大会受付補助、射群編成ボード作成補助、スコアカード作成、大会参加記録用紙作成	24・25日

（2）利便性の向上

内　容
・銃の手入れ用具の貸出　・雨傘の無料貸出　・休憩用ベンチの設置　・コピーFAX サービス　など

（3）その他の取り組み

①　地域への貢献

5月は、地域への貢献はありませんでした。

Ⅲ　自主事業状況

1　ＫＳＰＡ・ＭＩＺＵＮＯスポーツプログラム

（1）スポーツ教室

①　通年型

教室名	時間	実施日	参加者数
ビームライフル教室	①10:00～11:00 ②11:30～12:30	18日	7名
ビームライフルクラブ	17：30～19：30	14・21・28日	20名

2　県全域へのスポーツ振興

5月は、県全域へのスポーツ振興はありませんでした。

3　施設の機能を活用した取組

（１）クレー射撃

①トラップフィールド競技の導入

行　事　名	実　施　日	参加者
トラップフィールド	1日	1名

（２）ライフル射撃

①教習射撃の実施

行　事　名	実　施　日	参加者
ライフル教習射撃	30日	1名

（３）会議室・研修室

①会議室・研修室の多目的活用（クレーシューティングシミュレーターの導入）

行　事　名	実　施　日	参加者
クレーシューティングシミュレーター	2～5・8・10・16・17・19・28・31日	28名

Ⅳ　維持管理状況

1　施設･設備の維持管理

（1）保守管理計画

［ 職員による日常点検一覧 ］

業　務　名	業務内容	実施日
建物点検	目視点検	毎日
消防設備点検	目視点検	毎日
自動ドア点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
管理機械(芝刈機等)点検	動作確認、燃料・オイル点検他	毎日
空調設備点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	随時
放送設備点検	動作確認、機能・音量点検整備	随時
射撃機器装置点検	動作確認、機能・通電点検整備	随時

［ 委託による保守点検一覧（定期） ］

業　務　名	業務内容	実施回数	実施日 異常有・無
自家用電気工作物保安管理	漏電監視	毎日24時間	毎日24時間 異常無
浄化槽保守点検	浄化槽の保守点検	毎月	28日 異常無

［ 委託による保守点検一覧（臨時） ］

業　務　名	業務内容	実施回数	実施日 異常有・無
スキート得点ボード点検委託	クレー射撃得点ボード基板の接触不良により不具合が出ているため。	1回	26日 異常有
調整池汚泥検査	調整池で回収した汚泥を処分するにあたり、土壌検査が必要であるため。	1回	26日 確認中

（２）修繕・改修

［ 自主修繕等一覧 ］

実施内容	場　　所	実施日
正面ゲートポスト修繕	正面ゲート	22日

［ 業者修繕等一覧 ］

実施修繕	場　　所	実施日
軽ダンプ、フォークリフトバッテリー交換	管理倉庫横	12日
フェンス修繕	クレー射撃場	20日
乗用草刈り機修繕	管理倉庫	22日

（３）外構や植栽の維持管理

［ 業者委託 ］

５月は、業者委託はありませんでした。

［　職員作業　］

場　　所	実施内容	実施日
ライフル棟国旗掲揚場、AR射場外周、ライフル棟駐車場、SB射場横、正面ゲート右・正面、管理棟裏、スキートAB、トラップAB、奥平地、モニュメント、レンガ並木植込み、管理棟横、	除草・除草剤散布	2・3・6・7・18～20・22・30・31日
クレー射場コンクリート平地	クレー回収	13・27日

2　施設の衛生管理

職員作業により、清潔で快適な空間の提供を行っています。

［ 職員による日常清掃内容 ］

頻　　度	区　　域
毎日実施	(管　理　棟)　会議室、研修室、事務室、トイレ、廊下ホール、更衣室、 (ライフル棟)　玄関、トイレ (そ　の　他)　屋外トイレ、ごみ収集
週２回	(ライフル棟)　審査室、ビームライフル会場、エアーライフル会場、スモールボア会場、通路、
週１回	(管　理　棟)　銃器保管庫、倉庫 (そ　の　他)　クレー放出機地下ピット、屋外機械室、駐車場、一般ごみ処分
月１回	(そ　の　他)　火薬庫、クレー庫、倉庫
随　時	窓ガラス、雨水排水設備、不燃物処分

［ 職員等による特別清掃内容 ］

場　　所	実施内容	実施日
管理棟研修室	清掃	9日
ライフル棟ビームライフル射場	清掃	9日
クレー射場スキートB	清掃	17日
ライフル棟	清掃	21日
管理棟和室、各選手控室	整理、消臭剤交換	30日
管理棟周辺	害虫駆除忌避剤散布	31日

３　安全管理及び体制

（1）保安警備業務と体制

開場時間帯は職員による警備、閉場時間帯は株式会社キューネットによる警備を行い、24 時間体制で利用者の安全確保と防犯・防火・防災に努めています。

［ 不審者や夜間不法侵入者等の緊急対応 ］

５月は、不審者や夜間不法侵入者等の緊急出勤はありませんでした。

区　分		業務内容	実施予定時期
職員実施		施設・設備点検、開閉錠、不審者、不法行為の発見や排除等	8:30～9:00 日中は随時 17:30～18:00
業者実施	機械警備	感熱・赤外線により火災・盗難、不良行為の監視	毎日、無人となる夜間から朝まで
	人的警備	不審者、不法行為の発見などの問題発生時	随時対応

（２）環境保全体制

環境省が定めている「射撃場に係る鉛汚染調査・対策ガイドライン」に基づき、鉛弾等の環境保全対策を行っています。また、回収作業は、グループ全体で取り組んでいます。

業　務　名	実　施　日
鉛回収、分別作業（職員により実施）	別添資料２参照
調整池清掃・汚泥回収	別添資料３参照
水質検査（採水日）	なし

４　環境に留意した管理運営

「ＳＤＧｓ」の目標達成に向けた取り組みのひとつとして、環境省の認証制度であるエコアクション 21 の方針に準じ「省エネ・省資源」「ゴミの減量化」「リサイクル」「グリーン購入」等、環境に配慮した取り組みを推進します。

取り組み	内　容
環境啓発活動	地域公道のゴミ拾い
省エネ・省資源への取組み	LED や節水コマの取付など、節電・節水に努める
リサイクル・リユース活動	回収した鉛や薬きょうを活用したストラップ等作成、販売

※（一財）熊本県スポーツ振興事業団は「第１期熊本県ＳＤＧｓ登録事業者」として、令和６年９月から継続認定を受けております。

Ⅴ　管理運営体制

1　運営組織、人員配置

射撃場長(統括責任者)のもと１課体制により、各種事業を円滑に行っています。

利用者対応は、開場時間帯に対応した勤務体制をとり、ホスピタリティな対応を行っています。

利用案内・窓口受付	開場時間	職員配置時間	備　　考
管理棟受付窓口（4～9 月）	9:00～18:00	8:30～18:30	施設点検・供用準備を含む
管理棟受付窓口（10～3 月）	9:00～17:00	8:30～17:30	施設点検・供用準備を含む

2　職員研修

（１）　一般研修・階層別研修・専門研修・資格取得研修・他施設への派遣研修

5 月は、職員研修はありませんでした。

Ⅵ　緊急時対策体制

1　事故発生時の対策・対応

事故発生に備えて、全職員に“危機管理マニュアル”の徹底を図るとともに、AED をはじめ、応急処置に必要な機器・用具を設置しています。さらに事故に対する保険に加入し、万全の補償体制をとっています。

［ 事故等に伴う職員の出動 ］

5 月は、事故等に伴う職員の出動はありませんでした。

［ 常備機器・用具 ］

機器・用具等	配置場所
AED(自動体外式除細動器)	管理棟受付前
使い捨て担架（ディスポストレッチャー）	管理棟受付
救急用具：消毒薬、包帯、三角巾、添木 等	管理棟受付

2　火災、地震災害時の対策・対応

区　分	内　　容	対　　応	対応日
地震	熊本地震による施設対応	危険区域の立入禁止措置	1～31日
地震	5月14日11時19分に、熊本地方で震度2の地震発生（益城町　震度1）	被害状況の確認 異常なし	14日

３　気象災害時の対策・対応

５月は、気象災害時の対策・対応はありませんでした。

４　その他の対策

（１） その他の対策・対応

区　分	内　　容	対　　応	対応日
熱中症	定期的に熱中症測定器で計測し、利用者に情報を提供	定期計測 利用者へ熱中症予防呼び掛け	1～31 日
熱中症	熱中症注意喚起ポスター掲示	ポスター掲示による利用者への注意喚起	1～31 日

（２）国民保護法に定める避難施設として指定された場合の支援

災害に備えて、飲料水を備蓄しています。

［ 危機管理マニュアル ］

- ・台風、豪雨対応
- ・施設の爆破、占拠等対応
- ・光化学スモッグ対応
- ・新型インフルエンザ対応行動計画
- ・火災、地震災害対策
- ・人的災害対応
- ・落雷事故対応
- ・熱中症予防対策
- ・微小粒子状物質（PM2.5）対策
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止マニュアル

５　保険加入による補償体制

［ 賠償保険加入状況 ］

保険内容	補償内容
スポーツファシリティーズ保険 （公益財団法人日本スポーツ施設協会）	［施設賠償責任保険］ 対人賠償：1 事故につき 5 億円（1 名につき 3 億円） 対物賠償：1 事故につき 2 億円
	［スポーツ災害補償保険］ 死亡・後遺障害補償：200 万円 医療補償：入院 1 日 2,500 円
行事参加者補償保険 （Chubb 損害保険株式会社）	死亡・後遺障害補償：200 万円 医療補償：入院 1 日 3,000 円　　通院 1 日 2,000 円
個人情報漏えい保険 （東京海上日動火災保険株式会社）	賠償：1 請求につき 5,000 万円 対応費用：1 事故または 1 請求につき 2,000 万円

令和07年度　熊本県総合射撃場 利用状況

資料1－1

単位(件／人･時間／円)

区分					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
ライフル射撃場	一般使用	空気銃射場 10m	件　数		11	21											32
			人　数	学生	7	18											25
				その他	4	19											23
				計	11	37											48
			利用料		2,400	8,840											11,240
		空気銃射場 50m	件　数		6	16											22
			人　数	学生	0	0											0
				その他	6	16											22
				計	6	16											22
			利用料		1,760	3,520											5,280
		小口径銃射場	件　数		13	17											30
			人　数	学生	1	5											6
				その他	12	16											28
				計	13	21											34
			利用料		13,850	18,200											32,050
		光線銃射場	件　数		59	82											141
			人　数	学生	53	105											158
				その他	67	82											149
				計	120	187											307
			利用料		17,080	26,380											43,460
	専用使用	空気銃射場	件　数		0	0											0
			人　数	学生	0	0											0
				その他	0	0											0
				計	0	0											0
			利用料		0	0											0
		小口径銃射場	件　数		0	0											0
			人　数	学生	0	0											0
				その他	0	0											0
				計	0	0											0
			利用料		0	0											0
		光線銃射場	件　数		10	11											21
			人　数	学生	71	15											86
				その他	25	30											55
				計	96	45											141
			利用料		13,600	12,000											25,600
	合計	空気銃射場	件　数		17	37											54
			人　数	学生	7	18											25
				その他	10	35											45
				計	17	53											70
			利用料		4,160	12,360											16,520
		小口径銃射場	件　数		13	17											30
			人　数	学生	1	5											6
				その他	12	16											28
				計	13	21											34
			利用料		13,850	18,200											32,050
		光線銃射場	件　数		69	93											162
			人　数	学生	124	120											244
				その他	92	112											204
				計	216	232											448
			利用料		30,680	38,380											69,060
	ライフル射撃場計　①		件　数		99	147											246
			人　数	学生	132	143											275
				その他	114	163											277
				計	246	306											552
			利用料		48,690	68,940											117,630

令和07年度　熊本県総合射撃場 利用状況

資料1－2

単位(件／人・時間／円)

区分			月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
クレー射撃場	一般使用	スキート	件　数	97	58											155
			人数 学生	0	0											0
			人数 その他	134	67											201
			人数 計	134	67											201
			利用料	107,540	30,590											138,130
		トラップ	件　数	154	91											245
			人数 学生	0	0											0
			人数 その他	192	93											285
			人数 計	192	93											285
			利用料	171,760	47,990											219,750
		ダブルトラップ	件　数	2	0											2
			人数 学生	0	0											0
			人数 その他	2	0											2
			人数 計	2	0											2
			利用料	510	0											510
	専用使用		件　数	3	2											5
			人数 学生	0	0											0
			人数 その他	289	71											360
			人数 計	289	71											360
			利用料	292,600	125,400											418,000
	クレー射撃場計　②		件　数	256	151											407
			人数 学生	0	0											0
			人数 その他	617	231											848
			人数 計	617	231											848
			利用料	572,410	203,980											776,390
附属設備	クレー放出機		枚　数	50,176	20,925											71,101
			内訳 有料	48,842	20,300											69,142
			内訳 無料	1,334	625											1,959
			利用料	2,345,750	975,250											3,321,000
	光線銃装置		件　数	69	93											162
			時間数	243	314											557
			利用料	14,580	18,840											33,420
	会議室		件　数	2	1											3
			人　数	20	6											26
			利用料	7,990	940											8,930
	研修室		件　数	10	15											25
			人　数	167	109											276
			利用料	38,500	28,700											67,200
	附属設備計　③		件　数	81	109											190
			人　数	187	115											302
			利用料	2,406,820	1,023,730											3,430,550
施設合計(①＋②＋③)			件　数	436	407	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	843
			人　数	1,050	652	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,702
			利用料	3,027,920	1,296,650	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,324,570

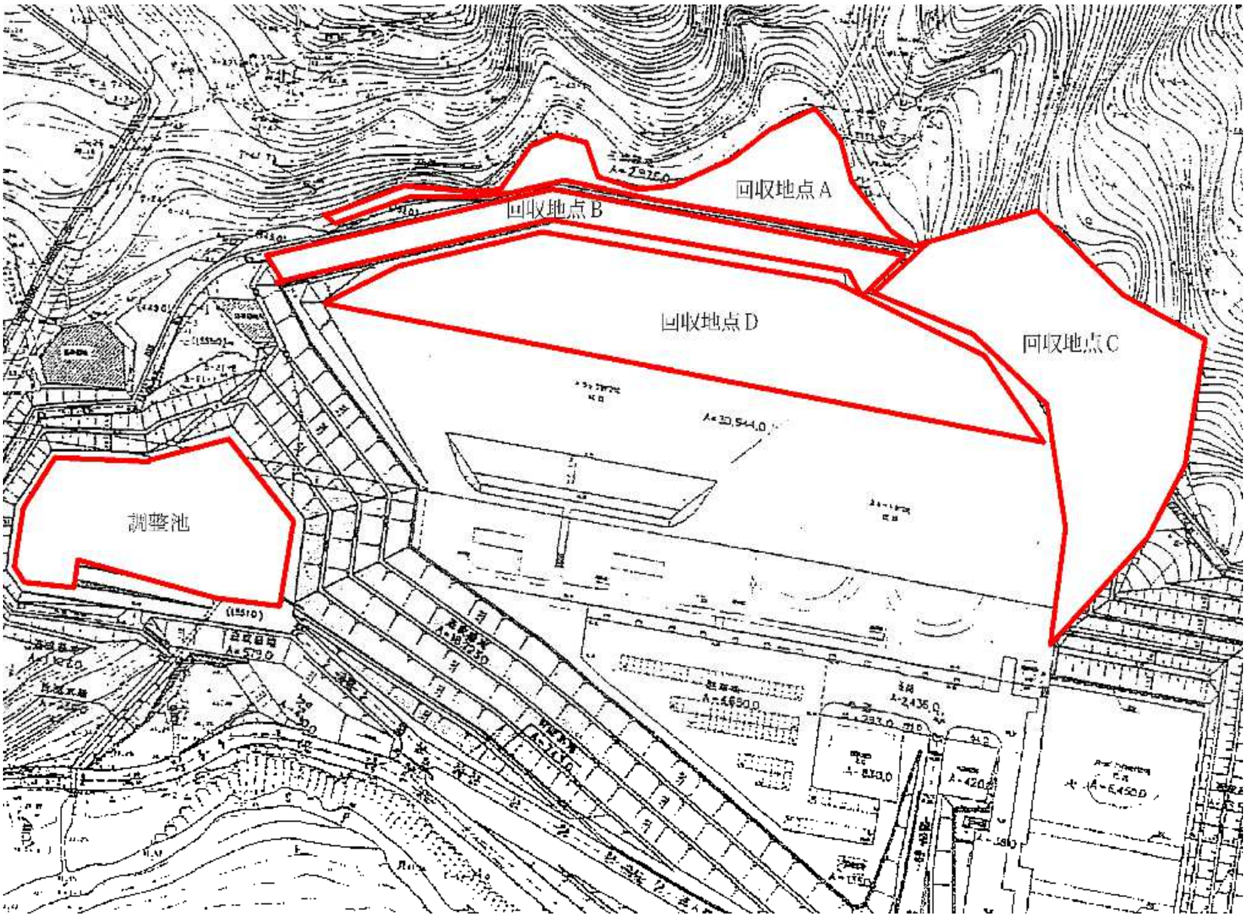
区分 ＼ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
観覧者数	117	50											167

令和7年 5月　熊本県総合射撃場　鉛回収作業（職員による実施）　　資料2

実施日	鉛回収量	泥回収量（側溝）	回収地点				調整池汚泥回収量	備　考
			A	B	C	D		
5日（月）	120kg							鉛分別作業
6日（火）	160kg							鉛分別作業
8日（木）	80kg							鉛分別作業
9日（金）	10kg							鉛分別作業
12日（月）	80kg							鉛分別作業
13日（火）	30kg	150kg	○	○	○	○		射撃場以外の施設から職員を動員
14日（水）	75kg							鉛分別作業
16日（金）	85kg							鉛分別作業
17日（土）	150kg							鉛分別作業
21日（水）	35kg							鉛分別作業
27日（火）	20kg	150kg	○	○	○	○		射撃場以外の施設から職員を動員
29日（木）	40kg							鉛分別作業
合　計	885kg	300kg	2	2	2	2	0kg	
累　計	1,830kg	600kg	4	4	4	4	0kg	

装弾発射量	クレー使用枚数	鉛弾量(1発)	推定鉛量	累計鉛量	備　考
	20,925枚	0.024kg	約502.2kg	約1,706.4kg	

鉛等回収地点図



鉛回収及び鉛分別作業実績一覧表　　資料３

実施日	曜日	作業人数	作業箇所	鉛回収量	側溝土砂量（鉛含む）	備　考
8日	火	6人	全面回収	250kg	150kg	
9日	水	1人	倉庫横	50kg		
10日	木	1人	倉庫横	80kg		
11日	金	1人	倉庫横	30kg		
12日	土	3人	倉庫横	205kg		
13日	日	1人	倉庫横	50kg		
22日	火	6人	全面回収	250kg	150kg	
23日	水	1人	倉庫横	30kg		
4月回収量合計(20人)				**945kg**	**300kg**	**50,176枚×0.024kg =1,204kg**
5日	月	4人	倉庫横	120kg		
6日	火	2人	倉庫横	160kg		
8日	木	2人	倉庫横	80kg		
9日	金	2人	倉庫横	10kg		
12日	月	1人	倉庫横	80kg		
13日	火	2人	全面回収	30kg	150kg	
14日	水	2人	倉庫横	75kg		
16日	金	2人	倉庫横	85kg		
17日	土	3人	倉庫横	150kg		
21日	水	1人	倉庫横	35kg		
27日	火	4人	全面回収	20kg	150kg	
29日	木	2人	倉庫横	40kg		
5月回収量合計(27人)				**885kg**	**300kg**	**20,925枚×0.024kg =502kg**
合計(延人数 47名)				**1,830kg**	**600kg**	**71,101枚×0.024kg =1,706kg**

回収量／鉛散乱量 （ 1,830kg / 1,706kg)*100 ＝107% ※鉛回収率

※回収している鉛を含む土砂のうち、未分別の土砂が約1,000kgあり(分別作業を行った場合、約700kgの鉛を回収し、総量約4,840kg、回収率102%となる。)